

鑑定問合せ件数の推移 (2024年第1四半期までの件数を集計)

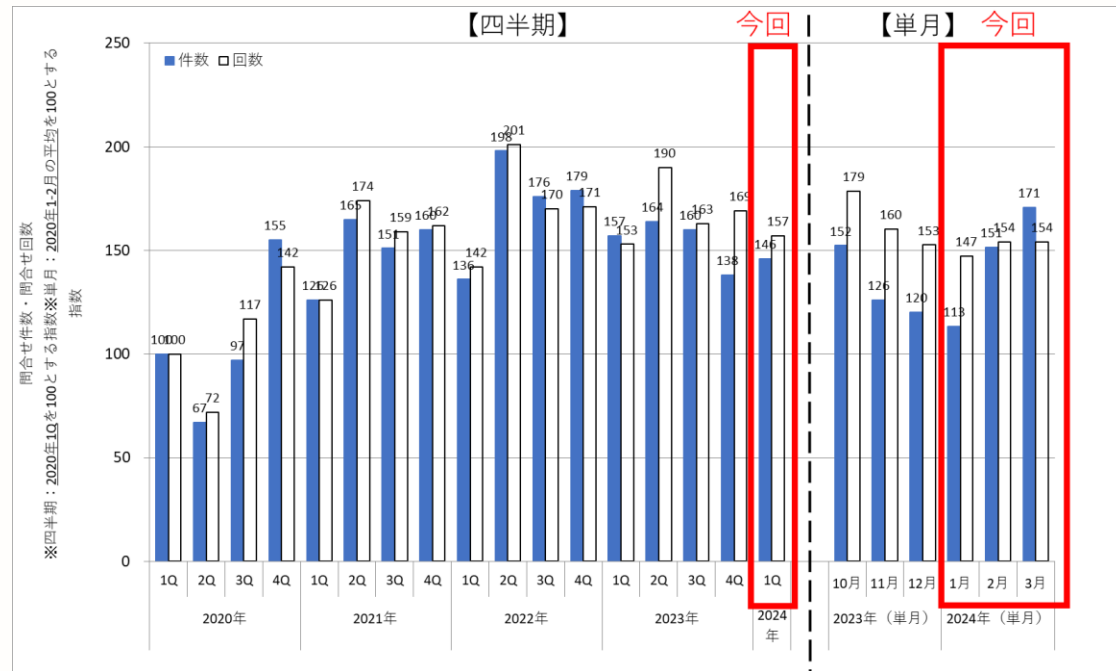
大和不動産鑑定株式会社 リサーチ&マーケティング部
2024年4月5日



DAIWA REAL ESTATE APPRAISAL CO.,LTD.
大和不動産鑑定株式會社

不動産取引市場の先行指標(鑑定問合せ件数・回数 of 推移)

- 例年1Qと3Qは営業日数の関係もあり、前期と比較して件数は減少する傾向にある
- 2022年以降は、件数が2020年1Qの概ね1.5～1.8倍で推移
- 2022年はコロナの反動で件数が増えたが、2023年からは通常の水準に戻りつつある
- 2024年1Qの件数は前年同期よりも減少しており、落ち着きが見られる



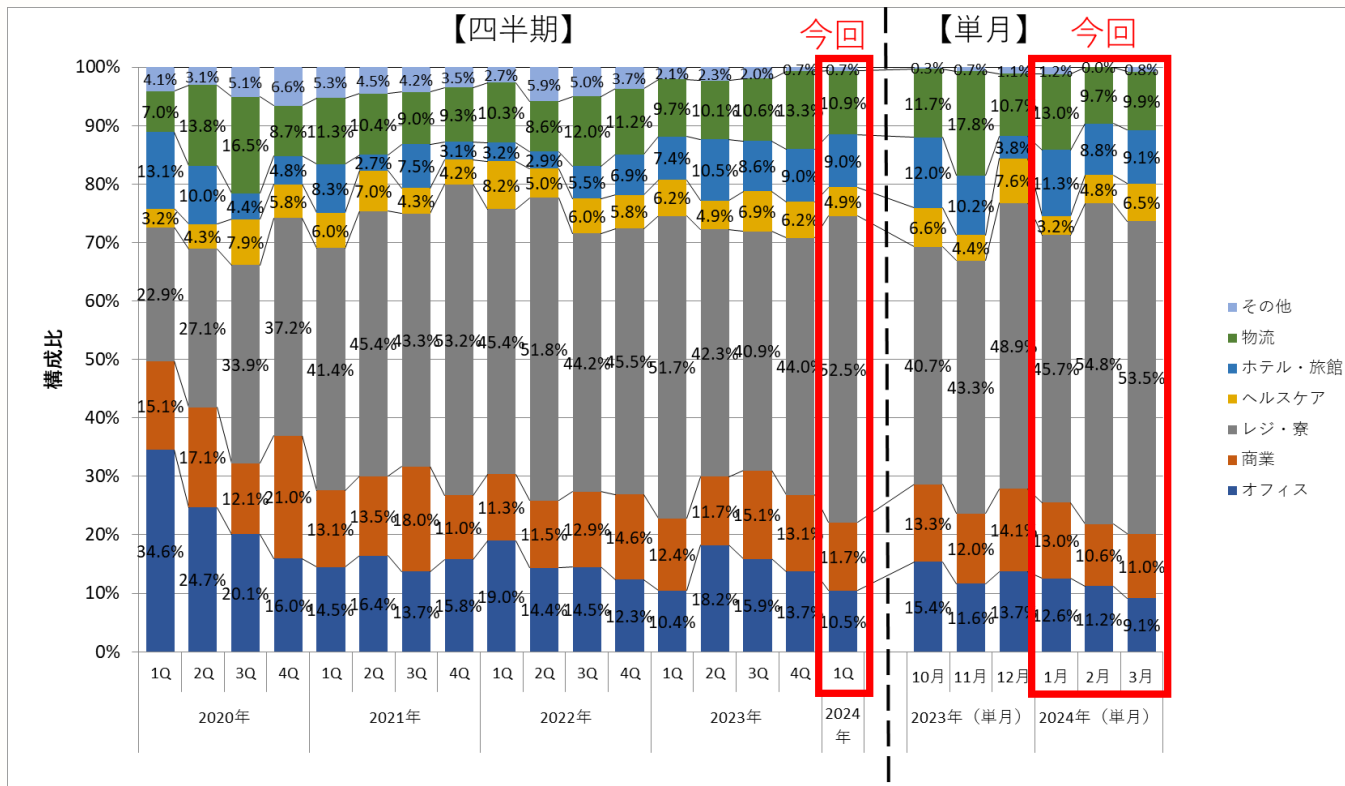
※例えば、1回に3物件の問合せを頂いた場合、件数は3件、回数は1回と計上。
 ※件数は、同一と考えられる物件の重複を除き集計。

(出所)大和不動産鑑定株式会社作成

アセットタイプ別比率の推移

2023年4Qとの比較では、レジのみ増加

2023年との比較では、ヘルスケアは減少、ホテルと物流が増加



(出所)大和不動産鑑定株式会社作成